

高梁川水系 河川整備計画

Takahashi River
Improvement Project

高梁川水系河川整備計画(原案)【国管理区間】 についてのご意見を募集します!!

概要版

国土交通省では、高梁川水系のこれからの河川整備の内容を定めた「高梁川水系河川整備計画(原案)【国管理区間】」をまとめました。

流域の概要



高梁川は鳥取県境付近の花見山(1,188m)に源を發し、途中、成羽川、小田川の大支川を合流し、水島灘に注いでいます。

数値でみる高梁川流域

【流域面積集水面積】

2,670km² (全国23位)
(中国地方2位)

【幹川流路延長】

111km (全国44位)
(中国地方5位)

【流域内人口】

約27万人 (**)

【想定はん濫区域内人口】

約44万人 (**)

【流域内市町】

9市3町(倉敷市、高梁市など)

*)順位は一級河川のみを対象としています。

**)平成12年度末の値

高梁川ってどんな川?

倉敷市街地をはじめとする下流平野部は低平地

高梁川の国管理区間は、人口・資産が集中する倉敷市・総社市の市街地を流下し、下流部には水島コンビナート(製造品出荷額は全国5位)が広がります。



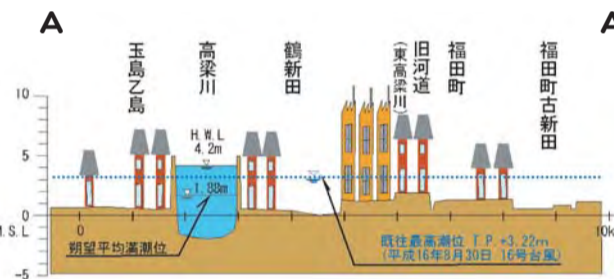
▲倉敷市と高梁川下流部の状況

順位	市名	金額(万円)
1	豊田市	1,324,278,610
2	市原市	502,477,247
3	川崎市	493,504,193
4	大阪市	447,229,824
5	倉敷市	438,464,100

▲市町村の製造品出荷額(平成19年)
出典:工業統計調査(経済産業省)



倉敷市街地をはじめとする下流平野部は干拓によって形成された低平地であるため、もし、はん濫した場合、被害エリアが拡大しやすく、はん濫水深が大きくなり、甚大な被害が発生します。



これまでの水害

明治26年、昭和47年、昭和51年に大規模な洪水が発生し、堤防の決壊や内水はん濫による被害が生じています。

明治26年10月洪水

船穂地点流量	14,900m ³ /s
床下/床上浸水	50,209戸(岡山県内)
全半壊	12,920戸(岡山県内)
死者・不明者	423人



▲家屋の被災状況(真備町川辺)

昭和47年7月洪水

船穂地点流量	8,000m ³ /s
床下/床上浸水	5,203戸/2,144戸
全半壊	227戸
死者・不明者	15人



▲小田川の堤防決壊による浸水状況(真備町前田)

昭和51年9月洪水

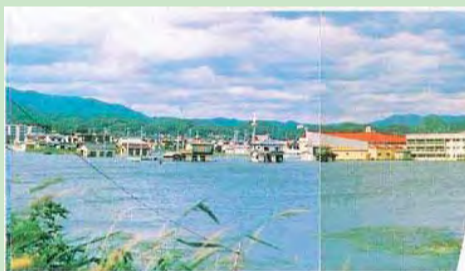
船穂地点流量	4,800m ³ /s
床下/床上浸水	1,185戸/1,461戸
全半壊	14戸
死者・不明者	18人



▲内水による浸水状況(真備町川辺)

治水の現状

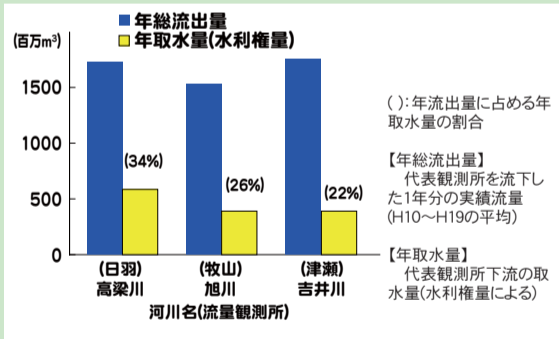
- 洪水等による高梁川の水位上昇により、小田川で堤防の決壊や内水はん濫が発生、堤防の漏水や高潮被害も発生
- 浸水被害が発生した戦後の主な洪水は、昭和47年7月洪水や昭和51年9月洪水等で、高梁川の水位の影響を受け、小田川の水位が高くなり、内水被害が頻発しています。
- 州の発達や樹林化、固定堰により河積が不足し、洪水時の流れが阻害されているため、被害が生じる恐れがあります。
- 過去から拡張を繰り返してきた堤防は、漏水被害が発生しています。
- 平成16年の台風16号洪水により、河口部で高潮による浸水被害が発生しています。



▲内水による浸水状況(昭和51年9月洪水)倉敷市真備地区

水利用の現状

- 多岐にわたる水利用、渇水の頻発
- 高梁川及び小田川の国管理区間で取水される流水は、水道用水、工業用水、農業用水として利用されており、河川流量に対する水利用率は、高梁川が岡山三川の中で最も高く、多くの取水が行われています。
- 渇水被害が昭和53年、平成6年、平成14年、平成17年、平成20年等に発生し、頻発しています。



▲岡山三川の水利用率



▲平成6年渇水における小田川の瀬切れ(宮田堰)

河川環境の現状

- 多様性に富んだ自然環境、盛んな河川利用、良好な水質、樹林化による景観の悪化

- 瀬・淵や止水環境、湖沼環境、アユの産卵場をはじめ、ドジョウ類、水際植物等の貴重な動植物も確認されています。
- 高水敷が整備され、スポーツ利用が盛んです。また、アユ釣りも盛んです。
- 水質は環境基準を満足し、概ね良好な水質が維持されています。
- 小田川では、河道内の樹林化が進行しており、景観が悪化しています。



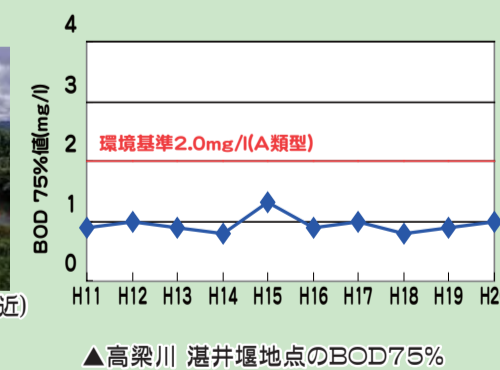
▲小田川の止水状況



▲少年サッカー



▲樹林化の状況(小田川矢形橋付近)



▲高梁川 瀬井堰地点のBOD75%

維持管理の現状

- 河道および河川管理施設の管理、危機管理、地域との連携、河川敷施設の占有者への指導、不法行為の監視
- 河川巡視、施設点検、河道断面等の測量等によって、河積の確保、堤防の高さ・形状の維持管理を実施しています。
- 水文データを把握し、関係者間の情報共有・協議、河川管理施設の適切な操作に努めています。
- 地域住民の防災意識を啓発する活動等を実施しています。
- また、外来種の状況把握、河川敷の利用施設の点検や修復等に対する占有者への指導、不法行為の監視、清掃活動や伐木などの協働作業を行っています。
- 河道内樹木の増加により、洪水時の流下阻害や景観の悪化、河川巡視時や監視カメラの見通しの妨げとなる場合があります。また、河川管理施設の老朽化による機能の低下が懸念されるとともに、樹木が繁茂している箇所でのゴミ等の不法投棄がみられます。

高梁川水系河川整備計画(原案)【国管理区間】の閲覧について

高梁川水系河川整備計画(原案)【国管理区間】の全文については、以下の場所で閲覧が可能です。また、岡山河川事務所のホームページからもダウンロードができます。

▶▶▶ <http://www.cgr.mlit.go.jp/okakawa/>

原案に対する皆様からの多くのご意見をお寄せ下さい。

■資料を閲覧できる場所(平成22年6月●日～7月●日まで閲覧できます。)

中国地方整備局	〒730-8530 広島市中区上八丁堀6-30	082-221-9231
国土交通省	岡山河川事務所 2F 〒700-0914 岡山市北区鹿田2丁目4番36号	086-223-5101(代)
高梁川出張所	〒710-0055 倉敷市西岡知町 西原793	086-465-1763
岡山県庁	〒700-8570 岡山市北区内山下2丁目4番6号	086-224-2111 (案内電話)
備中県民局	〒710-8530 倉敷市羽島1083	086-434-7046 (建設企画課)
倉敷市	倉敷市役所 〒710-8565 倉敷市西中野640	086-426-3030 (コールセンター)
総社市	総社市役所 〒719-1192 総社市中央1丁目1番1号	086-92-8200(代)

ご意見募集ハガキ

ご意見の記入は裏面です

料金受取人払郵便

郵便はがき

7008790

岡山支店
承認
000

差出有効期間
平成22年6月31日
まで(切手不要)

国土交通省中国地方整備局岡山河川事務所
高梁川みらいプロジェクト担当 宛

岡山市北区鹿田町2丁目4番36号



高梁川水系河川整備計画(原案)【国管理区間】の整備方針・目標・実施内容

治水 ▶▶ ~安全・安心な川づくり~

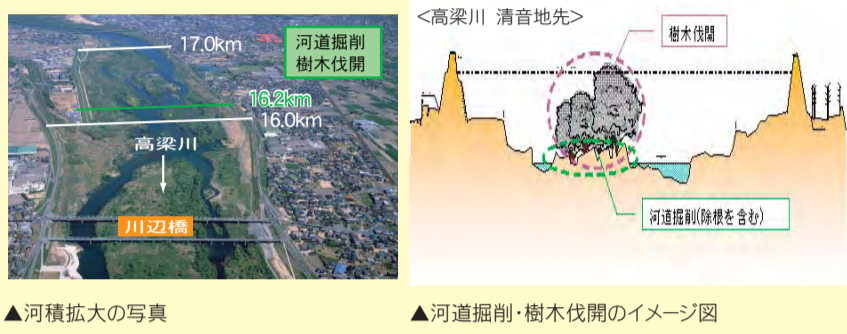
目標

- 昭和47年7月洪水が発生しても、外水等による浸水被害を防止または軽減します。
- 平成16年台風16号に伴う高潮が再び発生しても浸水被害を防止します。

実施内容

高梁川下流地区および派川	高梁川中流地区	高梁川上流地区	小田川
A 河道掘削、樹木伐開 B 固定堰の改築 C 小田川合流点付替え D 堤防の整備	A 河道掘削、樹木伐開 D 堤防の整備	A 河道掘削	A 河道掘削、樹木伐開 B 堰の継ぎ足し D 堤防の整備

A 河道掘削、樹木伐開



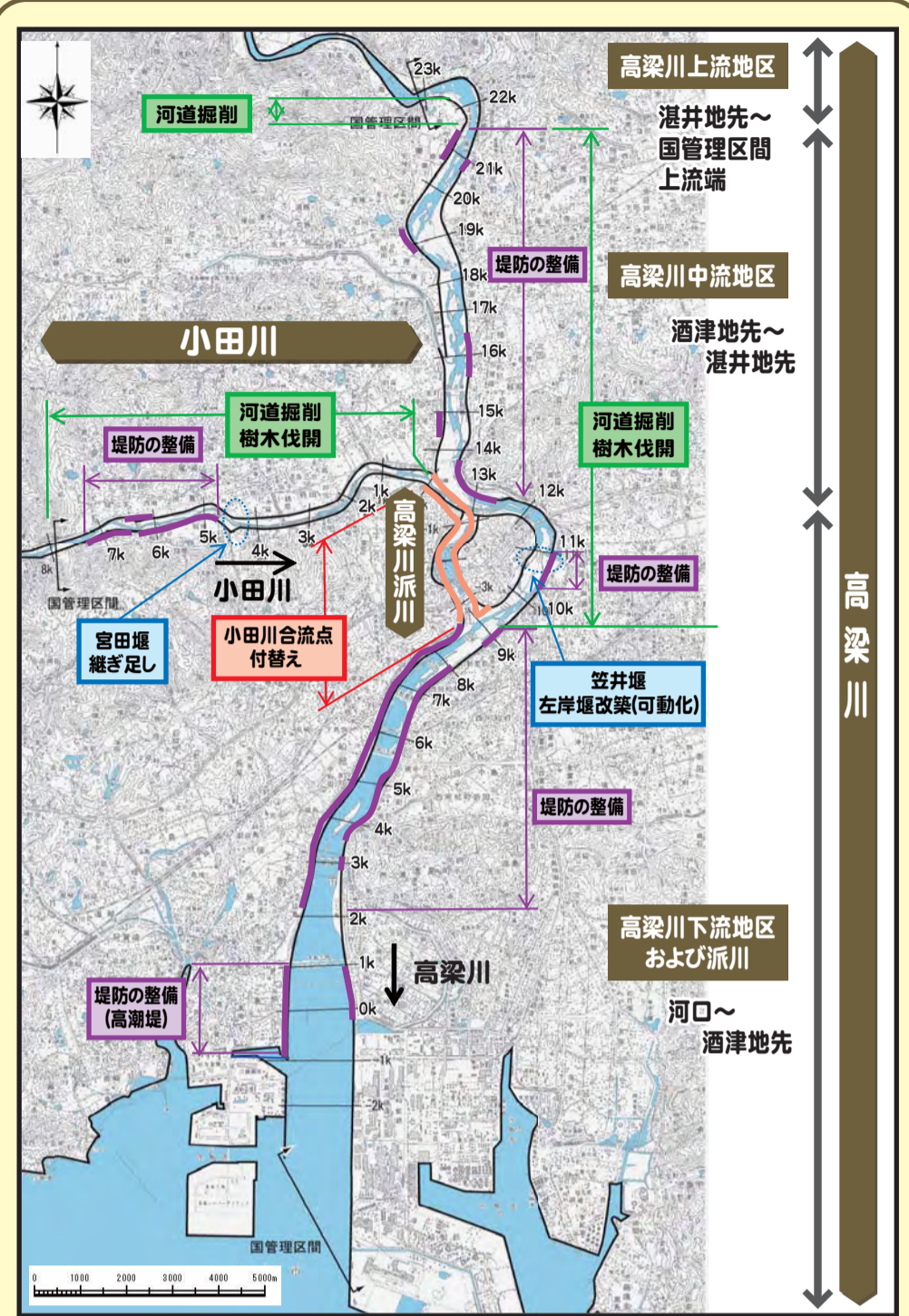
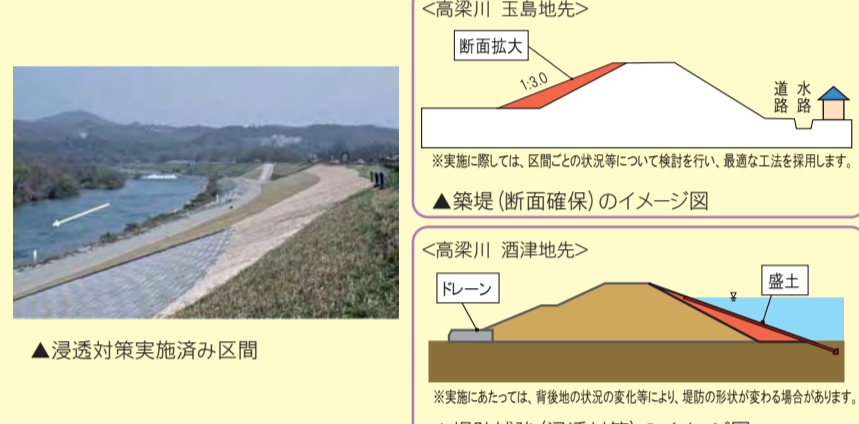
C 小田川合流点付替え



B 固定堰の改築、堰の継ぎ足し



D 堤防の整備



利水 ▶▶ ~川の恵みを分かち合う豊かな川づくり~

目標

- 必要な流量を下回らないよう、適正な水利用を推進します。

実施内容

- 酒津地点の正常流量の確保に努めます。
- 漏水への対応
 - ・ 関係機関との情報の共有、住民への情報提供を行い、節水や水利用の調整に努めます。
 - ・ 漏水時における魚類等への影響把握(現地調査)を行います。



▲高梁川水系水利用協議会の開催状況

環境 ▶▶ ~水と緑の出会いと自然を育む川づくり~

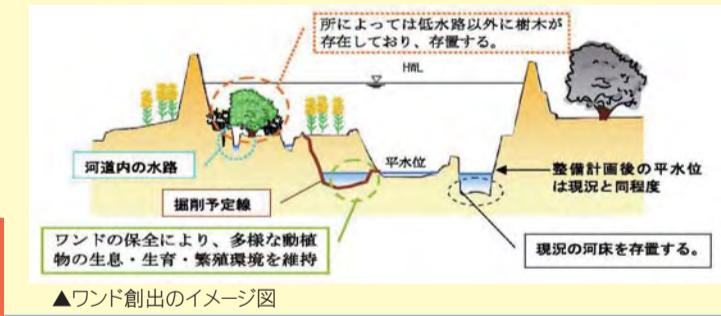
目標

自然環境

- 重要な動植物の保全や多様な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全に努めます。
- 魚類等の移動の連続性を確保するとともに、産卵環境の保全に努めます。

実施内容

- 多様な動植物の生息・生育・繁殖環境や保全上重要な区域を改変する場合には、瀬や淵、ワンド、緩やかな勾配の水際等を保全します。
- 河川工事等により影響を受ける重要なタナ類の生息地の保全に努め、自然再生事業について、検討を進めています。
- 小田川合流点付替えにおいては、モニタリング調査等によって工事の影響を把握しながら慎重に工事を進めます。環境への影響が著しいことが予測も含めて明らかになった場合は、新たな環境保全措置を含めた対策の検討を行い、適切な対応を図ります。
- 横断工作物による魚類等の遡上・降下への影響を把握し、回遊魚等の移動環境の向上に取り組めます。



▲ワンド創出のイメージ図

河川利用・景観・水質

- 現在の利用状況を踏まえ、幅広い分野における利用の継続に寄与する川づくりを目指します。
- 水辺や磯河原の見える美しい河川景観の保全・維持に努めます。
- 環境基準を満足する現在の良好な水質の保全に努めます。



▲高梁川の樹木伐開による景観の変化

維持管理

目標

- 整備後の流下能力の維持、河川管理施設の適切な管理、危機管理体制のさらなる充実、動植物の生息・生育・繁殖環境及び良好な水質の保全に向けた適切な管理、幅広い利用を推進します。

実施内容

- サイクル型維持管理体系を構築し、効率的・効果的な維持管理を実施します。



▲堤防の除草状況

ご意見募集ハガキ

下のハガキにご意見をご記入ください

皆様のご意見を募集しています

高梁川水系河川整備計画(原案)【国管理区間】について、多くの皆様からの様々なご意見を募集いたします。ご意見募集要項をお読みの上、ハガキ、FAX、電子メールにてご意見をお寄せください。

ご意見募集要項

【意見募集期間】

平成22年6月9日～7月9日

【意見送付方法】

ご意見は、左のハガキにご記入の上送付してください。
また、ハガキ以外にもFAX、電子メールによるご意見も受け付けています。

郵送	〒700-0914 岡山市北区鹿田町2丁目4番36号 国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所 高梁川みらいプロジェクト
FAX	FAX (086)222-7835 国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所 高梁川みらいプロジェクト
電子メール	info-okakawa@cgr.mlit.go.jp

【お問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所 高梁川みらいプロジェクト
〒700-0914 岡山市北区鹿田町2丁目4番36号
TEL (086)223-5101(代表) FAX (086)222-7835
E-mail info-okakawa@cgr.mlit.go.jp

高梁川水系河川整備計画(原案)【国管理区間】は、ホームページならびに閲覧場所で見ることができます。

会議等の開催日程や資料等については、ホームページで情報提供を行っていきます。
以下のサイトにアクセスしてご覧ください。

<http://www.cgr.mlit.go.jp/okakawa/>

